

# 技術者基本

～必ず知っておいてほしいこと

---

engineering ethics

---

## ■ 技術者基本～必ず知っておいてほしいこと

- ・はじめに

1か月目学習

第 1 部

## 技術者の心構え 「基本のキ」

### 1章 技術者の心構え ..... 3

① 技術者は常に未知の分野のチャレンジャーである	4
② 技術者には、大勢の仲間が必要である	6
③ 技術とは、文書化してこそ新しい技術の開発につながる	9
④ 設計とは、製造を熟知してこそそのものである	10
⑤ 技術者には、顧客への最終責任がある	12
⑥ 技術者としての成長は、“人間の成長”である	15
⑦ 技術を“顧客が喜ぶ価値”へとつなげることこそ、技術者の役割である	17
⑧ 新たなイノベーションの担い手は、“自分自身”である	20

<b>2章 技術者として成長していく毎日</b>	23
① 「なぜ」は洞察力の種 毎日の中に「なぜ」をつくろう	24
② 五感を全て使って、物事を確認しよう	27
③ 自分を広げるために、「現場に行く、誰かと話す、一緒に考える」	30
④ 熟意を専門家に投げかけてみよう	34
⑤ うまく伝えるには、相手の立場から見よう、考えよう	35
⑥ 想定外は恥ずかしい 想定内で進めよう	43
⑦ トラブルの経緯と解釈を学び、改善策につなげよう	48
⑧ 成し遂げる意志を大切に、コツコツと、諦めないでやろう	51
⑨ 時間管理をしっかりと 仕事量と時間をコントロールしよう	53

## ■ 技術者基本～必ず知っておいてほしいこと

<b>3章 技術者の倫理</b>	59
【技術士倫理綱領】	60
① 技術者は、科学技術が社会に与える重大な影響を 認識していなければならない	61
② 技術者は、地球環境の保全等、将来世代にわたる社会の 持続可能性の確保に努めなければならない	67
③ 技術者は、人々の安全、健康や福利を最優先に 考慮しなければならない	71
④ 技術者は、自分の力量が及ぶ範囲の業務を行い、 確信のない業務には携わらない	76
⑤ 技術者は、報告や説明、発表を客観的でかつ事実に基づいた 情報を用いて行う（真実性の確保）	79
⑥ 技術者は、業務上知り得た秘密を正当な理由がなく、 他に漏らしたり、転用したりしない（秘密の保持）	84
⑦ 技術者は、欺瞞的な行為、不当な報酬の授受等、 信用を失う行為をしてはならない（信用の保持）	89
⑧ 技術者は、業務の対象となる地域の法規を遵守し、 文化的価値を尊重する（法規の遵守等）	92

2か月目学習

第2部

## “してはいけない”で学ぶ「技術者の基本」

<b>4章 企画・設計の基本</b>	97
① 企画・設計の流れ	98
② 市場（真のお客様）のニーズを把握しないで設計してはいけない	100
③ 「そんなものできない！」から入ってはいけない	102
④ 特許などを無視して設計をしてはいけない	104
⑤ 法令、国際規格、社内基準などの確認を忘れてはいけない	106
⑥ 失敗を過去のものとして忘れてはいけない	108
⑦ 評価、レビュー、判定などをおろそかにしてはいけない	110
⑧ 原価を気にしない製品設計をしてはいけない	112
⑨ デザイン（意匠）の形状、色、加飾の費用を見誤ってはいけない	114
⑩ 企画・設計の仕様変更を簡単に考えてはいけない	116
⑪ 自分の業務をしっかりこなしていれば、 プロジェクト全体の進捗は関係ないと思ってはいけない	118

## ■ 技術者基本～必ず知っておいてほしいこと

### 5章 設計製図の基本 ..... 121

- ① 設計製図の流れ ..... 122
- ② 材料・加工機・製造法などを知らないまま設計してはいけない ..... 124
- ③ 図面にしたものがそのまま出来上がると思ってはいけない ..... 126
- ④ 3D CADで描けたものが、製品になると思ってはいけない ..... 128
- ⑤ 図面の基準線を基準としなければいけない ..... 130
- ⑥ 部品形状や寸法、仕様書の裏付けをしないで設計してはいけない ..... 132
- ⑦ 図面公差を入れない（考えない）図面を描いてはいけない ..... 134
- ⑧ 型改造を考慮しない設計をしてはいけない ..... 136
- ⑨ 改造時に図面管理番号（版数）の管理をおろそかにしてはいけない ..... 138
- ⑩ 図面を出した後、現場に任せっきりにしてはいけない ..... 140
- ⑪ 製品の不具合を、ユーザーのせいにして片付けてはいけない ..... 142
- ⑫ 使い終わった3D CADのデータを勝手に消してはいけない ..... 144

<b>6章 製品生産工程の基本</b>	147
① 製品生産工程の流れ	148
② 生産計画を立てずに、生産してはいけない	150
③ 設備・生産ラインを考えずに、製品の企画・設計をしてはいけない	152
④ ロット生産のライン切替えで、段取り時間を忘れてはいけない	154
⑤ 製品ごとにリードタイムを確認することを忘れてはいけない	156
⑥ 過剰在庫が会社を倒産させることを忘れてはいけない	158
⑦ 作業指示書が一部の人しか分からぬようなものではいけない	160
⑧ 忙しいからといって測定器や工具の校正をおろそかにしてはいけない	162
⑨ 工程内で発生した作業ミスをあやふやに終わらせてはいけない	164
⑩ 作業工程で、停滞することが多い工程を放置してはいけない	166
⑪ 組立てが難しくても『仕方がない』と終わらせてはいけない	168
⑫ 生産工程の変更は簡単なことと考えてはいけない	170
⑬ 物流や梱包をいい加減に考えてはいけない	172
・おわりに	